

❄️ 雪による被害防止について ❄️

■家の中で安全に過ごすために

- ◎気象情報に注意して、暴風雪が予想される時は、外出を控えましょう。
- ◎日頃から停電に備え、懐中電灯・携帯ラジオ・防寒具・ポータブルストーブ・灯油・非常食・飲料水などを準備しておきましょう。
- ◎FF式暖房機などを使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれ、一酸化炭素中毒を起こすおそれがありますので注意しましょう。

■車で外出するときに気をつけること

- ◎万一来て、携帯電話を忘れずに所持しましょう！
- ◎車が立ち往生した場合に備え、防寒着・長靴・手袋・スコップ・けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認して出かけましょう。また、万一来て飲料水や非常食も用意しておく安心です。
- ◎運転していて、地吹雪などにより危険を感じたら、無理をせずに道の駅やコンビニエンスストア、ガソリンスタンドなどで天気の回復を待ちましょう。
- ◎大雪や吹きだまりなどで車が立ち往生したときは、ロードサービスや近くの人家などに救助を依頼しましょう。また、ハザードランプの点灯や停止表示板を置くなど、車が目立つようにしてください。
- ◎避難できる場所や近くに人家がない場合は、消防（119番）や警察（110番）に連絡して、車の中で救助に備えてください。
- ◎車が雪に埋まったときは、エンジンを切りましょう。マフラーが雪に埋まると排気ガスが車内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。防寒などでやむを得ずエンジンをかけるときは窓を開けて換気し、こまめにマフラーまわりを除雪してください。

■除雪を行うときに気をつけること

◎屋根の雪下ろしをするときは

- ・複数で行う ⇒ ハシゴを支える。安全を確認する。万一来の場合は、救助を求める！やむ得ず一人で行う場合は、家族や近所の人に声をかける！
- ・滑り止め ⇒ 靴やハシゴに滑り止めをつける等の工夫をする！
- ・命綱を着けて ⇒ 面倒でも、腰に命綱をつけて滑った場合や雪の急落に備える！
- ・周囲を確認 ⇒ 屋根の下を通行する人や子どもに注意する！

◎除雪機を使用するときは

- ・服装に注意 ⇒ 機械に巻き込まれないような服装に着替える！
- ・雪が詰まった場合 ⇒ 機械トラブルが発生したときは、必ずエンジンを停止する！
- ・周囲を確認 ⇒ 通行人や子ども等に注意する！

◎その他の注意事項

- ・屋根の雪に注意 ⇒ 屋根の下を通るときは、『雪』や『つらら』に注意する！
- ・除雪時の健康に注意 ⇒ 無理に除雪作業は行わない。除雪作業で汗をかいたら着替えをする！
- ・気象情報に注意 ⇒ 暴風雪警報や大雪警報が発表されたら、外出は控える！

◆ 問合せ 地域協働推進課 防災グループ ☎21-2142

～町政への要望と回答について～

本年9月に余市町区会連合会が実施した「町政への要望」では各区会から、多くのご意見・ご要望をいただきました。

この度、「町政への要望と回答集」を右記の施設に据え置きましたのでご覧ください。

また、町ホームページからもご覧になれます。

◆ 問合せ 地域協働推進課 広報広聴グループ ☎21-2142

「町政への要望と回答集」据え置き施設

- ① 役場庁舎（2階 地域協働推進課カウンター）
- ② 中央公民館（1階 事務室前）
- ③ 図書館（1階フロア）
- ④ 福祉センター本館（1階フロア）

余市町の空間放射線量率の状況

空間放射線量率は「**平常レベル**」でした

- ◆測定日：11月23日～12月20日
- ◆最高値：50 nGy/h
- ◆最低値：28 nGy/h
- ◆平均値：37 nGy/h

※直近の測定結果については、町ホームページでご覧いただけます。

私たちは日常的に自然界から微量の放射線を浴びています。平常時に測定される「空間放射線量率」は10～60ナノグレイ毎時（nGy/h）程度で、雨が降ると一時的に上昇する場合があります。

地域協働推進課 ☎21-2142